

近隣8市が連携し、 「65歳以上の専門人材（技術職）活用に向けた取組」を開始します

8市連携市長会議^(※)では、共通の課題である専門人材（土木職・建築職をはじめとする技術職）の不足に対応するため、「専門人材の育成・確保に関する検討会」を立ち上げ、再任用終了後の65歳以上の人材活用について、協議・検討を行ってきました。

このたび、8市が連携し「65歳以上の専門人材活用に向けた取組」の運用を開始します。

(※) 横浜市、川崎市、横須賀市、鎌倉市、藤沢市、逗子市、大和市、町田市の市長で構成（詳細は裏面「参考」に記載）

1 取組の概要

8市それぞれの技術職に係る会計年度任用職員等の募集情報（業務内容が技術職に類するものを含む）を共有し、各市において再任用満期（65歳）を迎える技術職員に提供します。

各市において経験豊富な人材の確保につなげるとともに、高齢期職員にとっても、各市で地元貢献や自身の経験・スキルの伝承などの観点から、働き方の選択肢が広がります。

2 取組参加自治体

横浜市、川崎市、横須賀市、鎌倉市、藤沢市、逗子市、大和市、町田市

3 運用開始時期

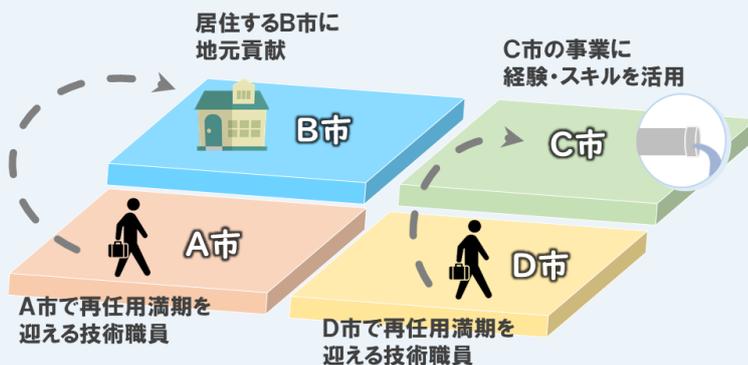
令和6年4月以降の採用募集を対象として運用を開始します。

【取組のイメージ】

各自治体は、8市分の会計年度任用職員等の募集情報を、再任用期間の満期を迎える技術職員へ提供します。



再任用期間の満期を迎える技術職職員は、提供された募集情報を確認し、自身の希望（地元貢献や経験・スキルの伝承）にあった募集へ応募できます。



参考

● 8市連携市長会議の取組

横浜市、川崎市、横須賀市、鎌倉市、藤沢市、逗子市、大和市及び町田市の8市では、水平・対等な関係で圏域全体の「行政サービスの向上」「地域コミュニティの活性化」「持続可能な成長・発展」を目指し、連携を進めています。

市長会議 合意事項（令和4年7月29日）

令和5年度の開始を視野に再任用終了後（65歳以上）の人材活用や、各市のスキルアップ等を目的とした研修の相互参加や合同研修の実施に取り組んでいくほか、人材確保に向けた取組について引き続き検討していきます。

※ 8市連携の詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/renkei/8shi.html>



お問合せ先

【8市連携に関すること】

政策局大都市制度推進本部室広域行政課長 須田 浩美 Tel 045-671-2108

【専門人材確保全般に関すること】

総務局人事部人事課長 喜多 麻子 Tel 045-671-2055

本件については、8市で同時発表しています。